



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 ソレキア株式会社

上場取引所 東

コード番号 9867 URL <https://www.solekia.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 義和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長兼経理財務部長 (氏名) 宮崎 雅司

TEL 03-3732-1131

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,548	17.9	62		61		55	
2019年3月期第1四半期	3,858	10.3	176		164		123	

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 65百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 141百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	64.72	
2019年3月期第1四半期	142.78	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	12,606	6,397	50.7
2019年3月期	14,043	6,505	46.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 6,397百万円 2019年3月期 6,505百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				50.00	50.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,900	0.2	590	18.6	600	19.8	370	21.7	427.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	865,301 株	2019年3月期	865,301 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	711 株	2019年3月期	711 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	864,590 株	2019年3月期1Q	864,817 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1) 四半期連結貸借対照表	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
	四半期連結損益計算書	
	第1四半期連結累計期間	5
	四半期連結包括利益計算書	
	第1四半期連結累計期間	6
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
	(継続企業の前提に関する注記)	7
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
	(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出に弱さがあるものの、企業収益が高水準を維持するなかで設備投資の増加が続き、個人消費も雇用・所得環境の改善を背景に持ち直し傾向で推移するなど、緩やかな回復基調が続きました。

一方、世界経済においては、米国の通商政策による貿易摩擦の影響や英国のEU離脱問題に揺れる欧州経済の停滞、東アジアにおける地政学的なリスク、金融資本市場の変動リスク等、先行き不透明感が強まっています。

ICT業界におきましては、IoT(モノのインターネット)やAI(人工知能)などの技術進化とともに、「働き方改革」への取り組みなどを背景とした企業の生産性向上や業務効率化を目的としたシステムの更新需要は引き続き拡大傾向にあります。

このような経営環境のもと、当社グループの第1四半期連結累計期間の売上高は、電子デバイスが減収となったもののサーバ、パソコン等の情報通信機器、ネットワーク工事関連が増加となり、45億48百万円(前年同期比17.9%増)となりました。

損益面につきましては、売上高の増加と原価率低減に努め、営業損失62百万円(前年同期は1億76百万円の営業損失)、経常損失61百万円(前年同期は1億64百万円の経常損失)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失55百万円(前年同期は1億23百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

「首都圏」は、電子デバイスが減少となりましたが情報通信機器、システムエンジニアリングサービスやネットワーク工事関連が増加し、売上高は26億11百万円(前年同期比25.4%増)となりました。

損益面につきましては、売上高の増加と原価低減により、営業利益は6百万円(前年同期は1億29百万円の営業損失)となりました。

「東日本」は、文教向け情報通信機器導入および医療機関向けシステムが増加したことから、売上高は10億33百万円(前年同期比16.8%増)となりました。

損益面につきましては、売上高の増加により、営業利益は1百万円(前年同期は12百万円の営業損失)となりました。

「西日本」は、フィールドサービスが減少となりましたが文教向け情報通信機器導入が増加したことから、売上高は8億75百万円(前年同期比2.2%増)となりました。

損益面につきましては、システムエンジニア、フィールドサービスの採算悪化により、営業損失は12百万円(前年同期は11百万円の営業利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、14億37百万円減少し、126億6百万円となりました。この主な要因は、商品が3億13百万円、現金及び預金が1億11百万円、仕掛品が82百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が19億21百万円減少するなど、流動資産が14億22百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、13億28百万円減少し、62億9百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が9億39百万円、賞与引当金が2億56百万円、未払法人税等が2億47百万円減少するなど、流動負債が13億26百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、1億8百万円減少し、63億97百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が99百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績の状況等を勘案した結果、業績は概ね予想どおりに推移しており、2019年5月10日に公表いたしました2020年3月期の連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,870,902	4,982,438
受取手形及び売掛金	5,779,344	3,857,445
電子記録債権	151,434	152,862
商品	621,506	935,324
仕掛品	103,376	185,845
その他	98,261	87,966
貸倒引当金	△979	△969
流動資産合計	11,623,844	10,200,912
固定資産		
有形固定資産	1,050,706	1,042,755
無形固定資産	31,443	29,998
投資その他の資産		
投資有価証券	318,836	296,039
敷金及び保証金	451,990	450,668
繰延税金資産	505,295	524,722
その他	68,359	68,308
貸倒引当金	△6,649	△6,659
投資その他の資産合計	1,337,831	1,333,079
固定資産合計	2,419,980	2,405,833
資産合計	14,043,825	12,606,745
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,502,264	2,562,469
短期借入金	1,113,242	1,110,842
未払法人税等	269,318	22,075
賞与引当金	351,900	95,100
役員賞与引当金	14,500	—
受注損失引当金	—	2,553
その他	914,343	1,045,636
流動負債合計	6,165,568	4,838,677
固定負債		
役員退職慰労引当金	82,906	82,906
退職給付に係る負債	1,223,028	1,220,788
資産除去債務	66,907	67,351
固定負債合計	1,372,842	1,371,045
負債合計	7,538,411	6,209,723

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,293,007	2,293,007
資本剰余金	2,359,610	2,359,610
利益剰余金	1,764,287	1,665,105
自己株式	△1,401	△1,401
株主資本合計	6,415,503	6,316,321
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	110,011	93,513
為替換算調整勘定	△20,101	△12,812
その他の包括利益累計額合計	89,910	80,700
純資産合計	6,505,413	6,397,022
負債純資産合計	14,043,825	12,606,745

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	3,858,888	4,548,168
売上原価	3,214,897	3,790,068
売上総利益	643,990	758,100
販売費及び一般管理費	820,114	820,530
営業損失(△)	△176,123	△62,430
営業外収益		
受取配当金	4,564	4,710
為替差益	6,875	-
その他	3,841	3,527
営業外収益合計	15,281	8,237
営業外費用		
支払利息	2,134	2,057
為替差損	-	4,939
その他	1,204	256
営業外費用合計	3,338	7,253
経常損失(△)	△164,180	△61,446
税金等調整前四半期純損失(△)	△164,180	△61,446
法人税、住民税及び事業税	7,090	7,090
法人税等調整額	△47,796	△12,583
法人税等合計	△40,706	△5,493
四半期純損失(△)	△123,474	△55,952
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△123,474	△55,952

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△123,474	△55,952
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,080	△16,497
為替換算調整勘定	△12,406	7,288
その他の包括利益合計	△18,487	△9,209
四半期包括利益	△141,961	△65,161
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△141,961	△65,161

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,083,370	885,200	857,023	3,825,594	33,293	3,858,888
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,753	—	23	11,777	65,153	76,931
計	2,095,123	885,200	857,047	3,837,372	98,447	3,935,819
セグメント利益又は損失(△)	△129,327	△12,368	11,820	△129,875	△5,300	△135,175

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	△129,875
「その他」の区分の損失(△)	△5,300
セグメント間取引消去	82
全社費用(注)	△41,030
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△176,123

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,611,569	1,033,979	875,909	4,521,458	26,710	4,548,168
セグメント間の内部売上高 又は振替高	319	—	—	319	39,569	39,888
計	2,611,888	1,033,979	875,909	4,521,777	66,279	4,588,057
セグメント利益又は損失(△)	6,253	1,785	△12,479	△4,440	△13,114	△17,554

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	△4,440
「その他」の区分の損失(△)	△13,114
セグメント間取引消去	△602
全社費用(注)	△44,273
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△62,430

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。